

家族が気づく日常生活での出来事



- ・少し前に言ったことを忘れてまた聞く（記憶障害）
- ・慣れた仕事がやり遂げられない。例えば、得意な料理ができなくなるなど。
（記憶障害、注意障害、理解力・判断力など前頭葉障害）
- ・抽象思考（言葉の意味、ことわざ・正義・人間性・平和などの意味）に支障がある。
（前頭葉障害）
- ・集中できなくなる。（前頭葉障害）
- ・身だしなみや他人への礼節に支障がある。（判断力・理解力など前頭葉障害）
- ・置き忘れが頻繁になる。（記憶障害、注意障害）
- ・自分でしまい忘れて、人に盗られたという。（記憶障害、被害関係妄想）
- ・行事・催し物に出ても、後ですっかり忘れている。（記憶障害）
- ・食事をしたことを忘れて、まだ食べてないという。（記憶障害＋満腹中枢障害も）
- ・鍋・やかんを火にかけっぱなしにする。（記憶障害、注意障害）
- ・お金の勘定を間違う、できない。（計算力障害）
- ・世間のことやニュースに関心を持たない。（社会性障害、理解力・判断力・抽象思考などの障害）
- ・意欲がなく、うつろな表情で、ぼんやりしていることが多い。（意欲障害、注意障害など前頭葉障害）
- ・日課や趣味のことをしなくなった（意欲障害、社会性障害など前頭葉障害）
- ・家事をする段取りがわからなくなる。（記憶障害、注意障害、理解力・判断力・抽象思考障害など主に前頭葉障害）
- ・わけのわからないことで、怒りっぽくなった。（判断力・理解力・抽象思考障害、感情失禁）
- ・衣類の着方を間違えたり、うまく着ることができない。（着衣失行）
- ・道具や家電器具の使い方がわからなくて、まごつく。（理解力・判断力・抽象思考障害など前頭葉障害、失認、失行）
- ・家の中で、トイレの場所がわからない。外出して、道に迷ったり、自宅へ帰れなくなる。
（見当識障害、視空間失認、記憶障害）
- ・言葉が出てこない。（失語、記憶障害）
- ・話のつじつまが合わない、答が的外れである。（理解力・判断力・抽象思考障害など前頭葉障害が多い、感覚性失語）
- ・家族や付き添いの人に依存する。（前頭葉障害を中心に、能力低下をある程度自覚して依存的になることも）